

令和 8 年度実施

相模原市立学校教員採用候補者選考試験第 2 次試験の「評価の観点」について

模擬授業

1 単位時間の授業計画を立て、導入から展開にかけての最初の **7 分間** の模擬授業を実施し、次の観点で評価します。

- 姿勢・態度
「児童生徒が安心できるような表情で授業をしているか」などを評価
- 社会性・協調性・コミュニケーション能力
「児童生徒の視点に立った授業をしようとしているか」などを評価
- 知識・技術
「各学年の発達段階に応じた指導内容となっているか」などを評価

個人面接

教科指導及び専門性・教員としての資質適性・人物に関する面接を実施し、次の観点で評価します。

- 姿勢・態度
「児童生徒に愛情をもって対応しようとしているか」などを評価
- 社会性・協調性・コミュニケーション能力
「同僚、仲間、家庭、地域と連携、協力して取り組もうとしているか」などを評価
- 向上心・使命感
「教科指導について、研究心、探求心をもっているか」「前向きで積極性があり、困難な状況の中でも柔軟に粘り強く対応しようとしているか」などを評価
- 知識
「教科や児童・生徒指導、教育の今日的課題に関する基礎的な知識をもっているか」などを評価

実技試験

中学校の音楽、美術、保健体育及び英語受験者のみ実施し、次の観点で評価します。

- 技能
「中学校の教科指導を行う上で、必要な基礎的な技能をもっているか」などを評価